

飯伊 産業経済動向

No.525 2022/12
(5.1.25 発行)



IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫
しんきん南信州地域研究所

http://www.iidashinkin.co.jp
〒395-0044 飯田市本町1-2
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132

飯伊地区主要経済指標

主要指標		実数	前月比	前年同月比	前々年同月比	令和元年同月比
倒産件数 (負債総額1千万円以上) (11月)	県内	6件	(前月 6件)	(前年同月 6件)	(前々年同月 6件)	(令和元年同月 8件)
	飯伊	3件	(前月 0件)	(前年同月 1件)	(前々年同月 0件)	(令和元年同月 2件)
住宅着工戸数 (飯田市、下伊那郡 総数) (11月)		83戸	88.6%	10.7%	56.6%	△ 15.3%
有効求人倍率(パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内) (11月)		1.72倍	(前月 1.74倍)	(前年同月 1.48倍)	(前々年同月 1.15倍)	(令和元年同月 1.41倍)
自動車新規登録台数 (松本事務所管内)	新車	1,818台	△ 9.7%	△ 6.3%	△ 14.5%	△ 9.6%
	中古車	625台	0.6%	△ 6.3%	△ 10.8%	△ 5.3%
軽自動車新規登録台数 (一社)全国軽自動車協会連合会 (11月)	新車	4,179台	1.9%	16.6%	△ 3.6%	3.6%
	中古車	861台	△ 6.4%	△ 8.1%	3.5%	△ 8.1%
中央道利用台数 (飯田インター分)	入	93,012台	△ 4.1%	△ 1.5%	1.7%	△ 15.1%
	出	95,572台	△ 2.8%	△ 0.9%	2.5%	△ 15.5%
中央道利用台数 (松川インター分)	入	58,067台	△ 12.8%	△ 1.3%	△ 13.1%	△ 23.9%
	出	56,028台	△ 14.7%	△ 3.6%	△ 15.4%	△ 25.9%
中央道利用台数 (園原インター分)	入	11,019台	△ 49.1%	△ 4.2%	7.5%	△ 19.9%
	出	11,539台	△ 35.4%	△ 1.1%	14.5%	△ 16.0%
中央道利用台数 (飯田山本インター分)	入	39,184台	△ 20.2%	1.8%	16.6%	0.2%
	出	39,512台	△ 28.8%	1.6%	17.2%	0.5%
中央道利用台数 (座光寺スマートインター分)	入	35,113台	△ 3.0%	9.9%	-%	-%
	出	34,439台	△ 2.6%	9.7%	-%	-%
信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内)		172件	31.3%	△ 4.4%	△ 31.2%	△ 16.9%
信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内)		8件	(前月 0件)	(前年同月 0件)	(前々年同月 0件)	(令和元年同月 2件)
高速バス乗車人数	飯田～新宿	19,134人	19.8%	19.8%	240.0%	△ 33.2%
	飯田～名古屋	12,259人	8.4%	7.9%	110.9%	△ 33.9%
	飯田～長野	3,268人	△ 5.4%	△ 15.9%	4.7%	△ 58.7%
	伊那・駒ヶ根～新宿	13,162人	18.0%	33.9%	302.0%	△ 41.7%
市内循環バス乗車人数	左回り	2,985人	16.8%	△ 4.3%	△ 6.9%	△ 20.4%
	右回り	2,890人	16.5%	△ 3.2%	△ 5.8%	△ 25.5%

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ (<http://www.iidashinkin.co.jp>) に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならずともに行っています。



100%植物性インキ
[リチウム]100%を使用しました。

再生紙を
使用しています

地区内製造業の景況判断指数

概況 景況DIはやや悪化、半導体分野の減速傾向が鮮明に

当月の製造業の業況判断指数（DI）はマイナス22.7で、前月から14.7ポイント低下。翌月予測はマイナス38.1で、前月から24.5ポイント低下。半導体分野では、全ての事業者が受注・販売ともに減少しており、数か月前から指摘されていた減速傾向が鮮明になってきた模様。資材価格は品目によって若干値下がりとの声もあるが、電気・ガスの高騰が厳しいとの声も多い。また、物価高が続く中で、賃上げをどうするか判断に迷うとの声も寄せられた。

主な業種の動き

●電気・精密・光学

- ☑受注、販売… 販売の前月比は減少との声が多く、前年比では業者により増減分かれる。受注の前月比も、業者により増減分かれる。
- ☑景況感…… 当月の景況感は概ね横ばいとの声が多いが、やや悪化との声も一部に聞かれた。半導体不足の影響が長引いているほか、原材料高も落ち着く様子がないなど、先行きの不透明感は依然強い。

[企業からのコメント]

- ・新型コロナによる世界経済減速の影響が長期的に懸念される中で、景況は少しずつ回復してきていたが、下降に転じてきている。この先の受注・販売状況においても、不透明感が出てきている。
- ・半導体調達に苦しんでいる。複数の代理店から半年程度で良くなるとの話があるが、今の状況からして信用してよいものか。

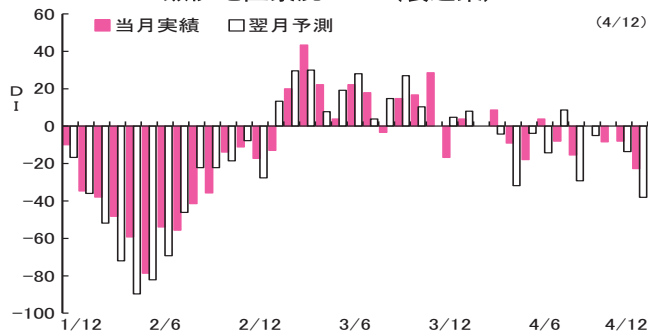
●半導体、液晶製造装置向け機械部品

- ☑受注、販売… 販売、受注ともに、全ての業者で前月比、前年比とも減少。特に、前年比での受注の減少幅が大きく、先行き不透明との声も。
- ☑景況感…… 当月の景況感は悪化～概ね横ばい、先行きについては全業者で悪化との声。短期的な調整局面との見方は依然強いが、当面は悪化傾向が続くとの声も。

[企業からのコメント]

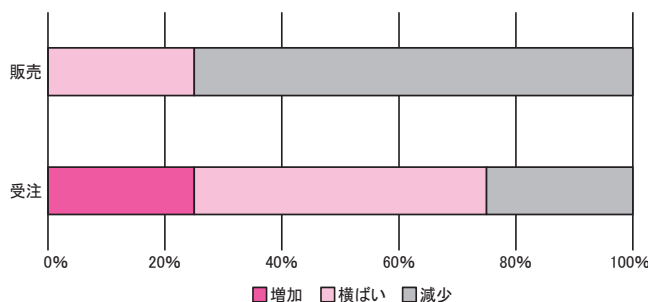
- ・コロナ禍からの回復に伴う部材不足や、物流逼迫に起因する世界的な物価上昇が問題となり、インフレが世界経済を揺るがしている。部材不足はインフレに伴う景気減速懸念もあり徐々に緩和しつつあるが、米中対立の激化を背景にサプライチェーンの抜本的見直しの動きが出てきている。これまで以上に世界各地の需要地に対して、いかにタイムリーに必要な数量の製品を供給できるかが今後のビジネス展開で大きく問われていくと思われる。
- ・半導体分野は2023年は減少傾向とのこと。前工程は開発案件で活況のようであったが、トーンダウンの可能性が高い。後工程分野は依然として元気がない。後工程の回復には中国のゼロコロナ次第などところが多く、今後の中国のコロナ動向がキーとなるとと思われる。
- ・半導体不足と言われながら、現状フォーキャスト情報は2～3割減とのこと。2023年いっぱいには厳しい状況が続くとみている。
- ・短期的な調整局面となり、受注量の低下が顕著となってきている。その中でも、次の量産案件獲得に向けた取組は加速しており、受注量の少なさをチャンスと捉え社内外の整流化を図り、新規品の獲得に向けた活動を活発に行う。

飯伊地区景況DI（製造業）

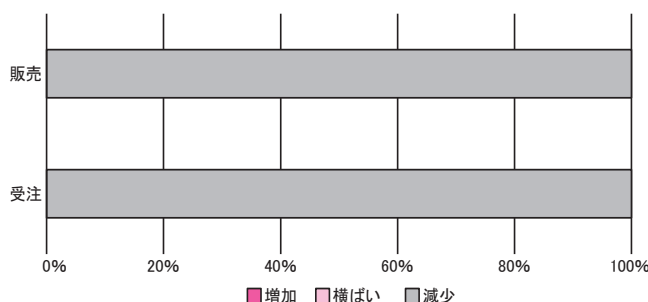


【DI（ディフュージョン・インデックス）】とは…
 景況に関する投票を指数化したもので、全体の回答数を分母、良い、やや良いとの回答数を分子にした割合から、全体の回答数を分母、悪い、やや悪いとした回答数を分子にした割合を引いた数値。
 「先月と比べて景況が良い」との回答が多ければプラス、「先月と比べて景況が悪い」との回答が多ければマイナスとなる。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合

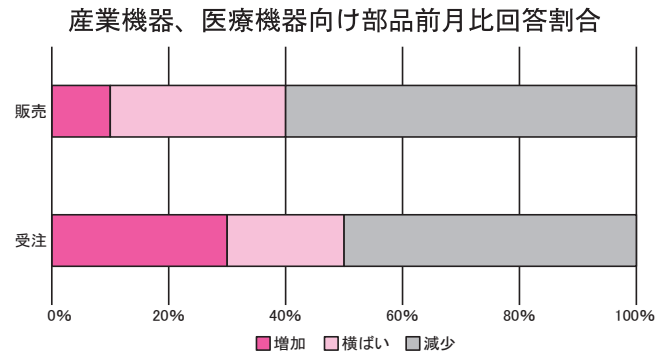


半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合



●産業機器、医療機器向け等機械部品

- 受注、販売… 販売、受注ともに業者により増減分かれるが、減少との声が多い。先行きに関しても減少を見込むとの声が多い。
- 景況感…… 現状の景況感は悪化～横ばいとの声が多いが、先行きについては悪化を見込むとの声が、現状よりも多い。



[企業からのコメント]

- ・「医療機器部品は、中国政策の影響で客先自体の輸出が減ってしまっている状況」「受注が昨年10月から極端に減少。受注残により当面大きな影響はないが、中国の回復が出遅れている影響で、一気に改善されるというのは厳しい」「客先によって波があるが、全般的には良くない。2023年は案件が多く、仕事量が増加との声もあるが、購入品の不足が足を引っ張る可能性があり、心配している」「防衛関連の仕事は、これから増えるとの情報もある」
- ・「一部の鋼材価格が若干下がったが、原材料価格は高止まりしている状況」「原材料価格は下降気味」「1月からアルミ材が少し値下がり」「電気・ガス・消耗品・輸入品のコストアップが続いている。特に電気・ガスの大幅な値上げは製造業にとって命取りであり、事業継続に向けて試行錯誤中」
- ・賃上げをどうするのか、判断に迷っている。
- ・コロナ第8波は今までの最高を記録しており、日常生活および生産活動、経済活動も今一度コロナ対策に真剣に取り組む必要が生じている。

●漬物、半生菓子、菓子原料等

- 売上…… 漬物は前月比やや減少、前年比ではやや減少。菓子でも前月比やや増加との声が多い。景況感については、大きな変化はないとの声が多い。
- 原材料価格… 円安は一息ついた感があるが、4月以降も電気代等の値上がりが見込まれるとの声。

[企業からのコメント]

- ・スーパーマーケットでは菓子類も値上がりしているが、他の食品やパン類よりも値上がり率が低いとの声もあり、前年の売上はクリアしているとのこと。ただ、物価上昇により先行きが不明な状況に変わりにない。
- ・漬物に関しては、今までよりは観光による需要があったと感じるが、市販品は値上がり品目も多くなっているためか、低迷気味と感じている。
- ・「2023年も値上げをしないと、コストアップへの対応ができない」「漬物業界は価格改定があまり進んでいないと感じているが、調味料・添加物・資材等は価格改定依頼が続いている。今後、肥料・資材が上昇している農産物の価格上昇が懸念される」

●水引製品、冠婚葬祭・祝儀用品、正月・盆用品

- 売上…前月比は概ね横ばい。景況感はやや悪化との声。

[企業からのコメント]

- ・正月飾りと正月用品の販売が昨年よりも増加したが、年々飾りが質素になって製作に苦慮している。一陽来復を期待。
- ・冠婚葬祭の行事は減少しているが、一喜一憂することなく将来に向けて宣伝、新製品開発等を怠ることなく邁進する。

●上記以外の製造業

- 建築用金属製品…販売は、前月比減少も、前年比では増加。景況感は好転との声。
- 自動車向け部品…販売は、前月比ではやや減少も、前年比ではやや増加。景況感は横ばいという。

[企業からのコメント]

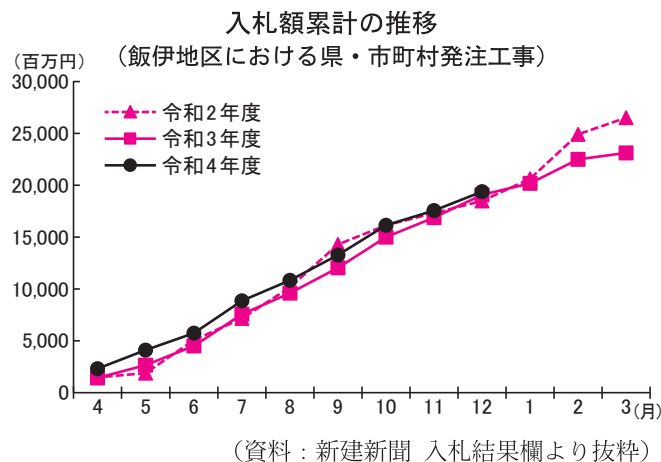
- ・首都圏の再開発事業で、同業他社でも対応しきれない模様。首都圏との取引を行っている多くの同業他社は、これ以上の受注は困難とのこと。
- ・資材価格は、品目によってばらつきがあるが、かなりの上昇傾向。

建設業

官公需

概況 12月の公共工事入札金額は前年比で15.7%減少、一昨年比では5割超の増加

- ☑公共工事入札額…当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、約18.4億円（1月15日調査時点）。前年に比べ15.7%減少、2年前との比較では56.1%増加。
- ☑受注残高…………… 前月比は減少～横ばい、前年比では横ばい～増加。景況感は概ね横ばいとの声が多い。
- ☑雇用…………… 技術者を中心に人手不足を指摘する声は継続しており、継続的に求人を行っている事業者も多い。



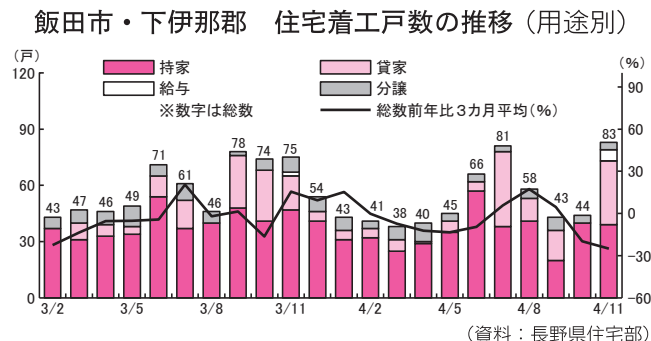
[企業からのコメント]

- ・土木は減災防災で橋梁補修工事の発注が多く、舗装補修や法面補修は例年よりも少ない。リニア駅周辺の道路や、造成整備工事の発注がある。今後は補正予算が通ったので、三遠南信道路工事等、国の発注工事に期待。
- ・資材価格は値上がり傾向が続いている。生コンは4月より値上げするとの通知が来た。
- ・「技術者が不足」「施工社員が不足」「業務量はあるが、技術者が不足。求人活動は続ける」

民需

概況 令和4年11月の住宅着工戸数は83戸で前年比10%増。貸家が34戸と大幅に増加。

- ☑住宅着工戸数… 当地区の11月の住宅着工戸数は83戸。前月比89%増、前年比でも10%増。持家の戸数は39件と、前年（47件）からは減少するも、貸家が34件となり、前年（18件）から大きく増加した。
- ☑原材料価格…………… 多くの事業者で上昇が続いているとの声。土木工事以上に、利益確保が難しいとの声が複数聞かれた。



[企業からのコメント]

- ・「新築住宅はボツボツで、満足するほどではない。一般中型の仕事があるが、小型工事も薄くなってきた」「住宅も含め、仕事確保が厳しい状況」「建築は大型工事がなく、細かい仕事で忙しいが、資材高騰で利益確保が難しい」
- ・材木などは価格が下がっても良さそうだが、まだまだ時間はかかりそう。
- ・建築の会社は仕事量のバラツキが多いが、大きな会社はさすがに仕事を確保していて感心する。

建設資材等

概況 12月の生コン売上は前月比横ばい～増加、骨材売上は前月比減少との声

- ☑生コン…売上は前月比では横ばい～増加、前年比は業者により増減分かれる。
- ☑骨材…売上は前月比、前年比ともに減少～やや減少との声。

[企業からのコメント]

- ・当月の生コンの主な出荷は、三遠南信工事、リニア関連工事、工場・店舗建設、護岸・治山工事、バイパス工事に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は、当月出荷量全体の5%弱。
- ・下伊那全体では出荷量は減少しているが、当社では大幅に出荷が増えた。これから材料の温めや機械の凍結防止のための灯油代が増える時期となり、経費がかさむ。
- ・売上ベースでは前年を大きく下回っているが、利益ベースでは前年を上回っている。売り手市場になっていることが最大の原因だが、運搬費負けするような遠方の納品先が減っていることもその原因だと思われる。

商業・サービス業

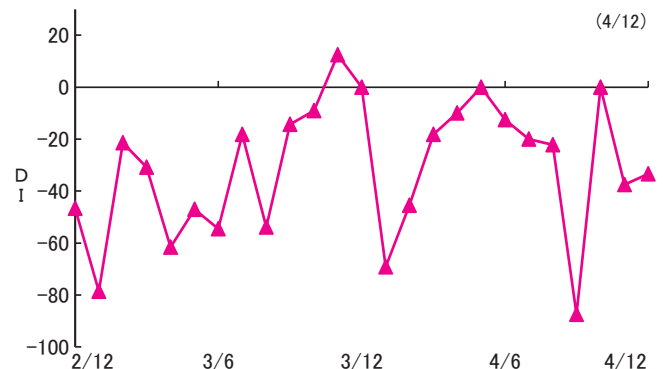
概況 景況感はやや好転。前年比で売上増加の業種もあるが、飲食業は厳しい状況続く

当月の商業・サービス業の業況判断指数（D I）は、マイナス33.3で、前月から4.2ポイント上昇。

コロナ感染者は11月下旬にピークを越えたものの12月後半になって再び増加傾向になり、飲食業では、昨年末よりも厳しい状況との声が聞かれた。一方、宿泊業では全国旅行支援の効果か、前年比で売上増となった事業者が多かった。小売業や卸売業でも、前年よりも売上が増加した事業者が多く見られた。

前年比で売上が増加した事業者を中心に人手不足感を指摘する声は多く、コロナからの正常化を見据えた人員確保は大きな課題と考えられる。

商業・サービスD I



主な業種の動き

●小売業 概況 売上は前月比増加、前年比ではやや増加との声が多い

☑売上……業者により増減分かれるが、前月比では増加、前年比でもやや増加との声が多い。

☑仕入単価…やや上昇との声。先行きについて、来春に再度値上がりの予定ありとの声も。

[企業からのコメント]

- ・売上は、10月以降は前年を上回ってきており、コロナ前に戻りつつある。特に総菜部門の動きが良く、支持率も上がってきている。正月飾りも順調に買上げが多く、コロナ終息への期待が高まっているのではと感じている。
- ・仕入業者の廃業があり、商品確保に一時支障をきたす事態となった。

●卸売業 概況 売上の前月比はやや増加～増加。景況感は大変な変化なし

☑売上…食品や電設資材の売上は前月比でやや増加。青果卸では季節要因により、前月比で大幅に増加との声。

[企業からのコメント]

- ・12月の野菜は、20日頃までは順調な入荷で価格はやや安目。クリスマス寒波で四国や九州で積雪を観測して以降は葉物類や果菜類で極端な品薄による高値となった品目もあり、全体では入荷量やや増、価格はほぼ前年並み。果実は、主力の市田柿は予想より入荷量少なく、苺も需要期の下旬に寒波により極端な品薄で高値、りんごは全国的に量が多く大幅安、みかんは入荷順調で価格はやや安目となり、全体では入荷量やや増、価格安となった。総合的に年末年始は好転に恵まれ、まずまずの動き。
- ・季節商品であるファンヒーター、エアコンの他、省エネ家電であるエコキュートや電気温水器等の売上が伸びた。燃料代高騰により、より省エネな製品へ切り替える需要がほとんどである。また太陽光発電システムの売電契約期間が終了するケースも増え、蓄電池システムや電気自動車への給電システムといった需要も増加している。一方で、停電時にはほとんどの電化製品が使用できなくなるため、企業を中心に非常用電源設備の増工も増えている。
- ・2023年は3～4月を中心に各社が再値上げを行うという情報もあり、スムーズな価格転嫁が行えるよう準備を整えたい。

●飲食・宿泊・運輸業 概況 コロナ感染者急増を受け、飲食業を中心に景況感が悪化。

宿泊業では全国旅行支援の効果を目指せる声も

☑売上… 飲食業・運輸業では前年比減少、宿泊業では前年比増加との声が多い。宿泊業や運輸業では人員不足との声が多く聞かれた。

[企業からのコメント]

- ・年末の出前、テイクアウトで助かったが、人数の多い宴会は全てキャンセルとなり、12月とは思えない静けさだった。
- ・「全国旅行支援のお陰で、景況感はやや良くなった」「通常なら12月は閑散期に入り、中旬以降は落ち込むが、全国旅行支援の影響もありビジネス客も落ちず、最後まで良い稼働率を確保できた。リニア新駅の起工式の影響は不明であるが、今後のリニア関連の需要も期待したい」「全国的にインバウンド需要も戻り始めているので、販売単価も戻り始めている。全国旅行支援は補助額に変更があるが、閑散期に消費者が少しでも動いて、飯田下伊那の需要が上がることを期待」「団体顧客への営業活動の遅れが当面の課題。個人客の伸びは、旅行割引の再開があっても大きく膨らむ期待は薄い」
- ・12月の繁忙期だったが、タクシー利用は通常の週末と同じような感じで、コロナ前の状況には全く戻っていない。3年ぶりの行動制限のない年末だったが、企業や各種団体の忘年会の自粛が大きく反映された結果となった。周りの全業種が値上げの嵐の中、当業界の値上げ申請も時間の問題ではないかと感じる。

リニア沿線紀行

品川駅周辺、品川区・港区を歩く

～リニアが発発するところ・リニア工事の状況は～

リニア新幹線が開通すると出発駅となる品川駅。当地域の皆さまには品川駅とその周辺は余り馴染みのないところと言って良いのではないかと。新春企画として品川駅周辺の近況を報告する。

1. 駅の両側で異なる印象のまち

品川駅に降り立ったのは初めてだが、駅周辺の風景には既視感がある。それもそのはず正月の箱根駅伝では品川駅前の国道25号（第一京浜）を箱根に向けて疾走する選手を中継カメラがこの辺の風景とともに毎年映し出す。あの現場に立っているのだという感慨を抱く。

国道25号線は旧東海道。昔の写真を見ると東海道は、武蔵野台地の裾が緩やかに落ち込んだ先の海岸との境を通っている。明治になって鉄道が敷設されると、線路はその旧東海道と並行して波打ち際というか海の上を走る趣となっている。後にその海は次々と埋め立てられ、海岸線は後退していつて現在では品川駅から1 km余り先になった。

そのため品川駅の西口（^{たかなわ}高輪口）という、冒頭写真）と東口（「港南口」頁下写真）では街の印象が大いに違う。西側は駅から一段高いところにシティホテルが格調高げに聳えていたり、江戸時代からの歴史を感じさせる屋並みの住宅街やマンションが多い。高輪といえば赤穂四十七士が眠る泉岳寺は外せない。四十七士、主君浅野長矩公、同夫人らの墓塔を拝する。

これに対し駅の東側は、埋立地に高層ビルが建設されて整然としたオフィス街が形成される。通勤時間帯に駅から出た通勤者らの流れがいくつも枝分かれしてこれらのビルへと吸い込まれていく様は壮観だ。地図アプリで見ると、まず駅東地区の歴史の端緒となる東京都中央卸売市場食肉市場の広大な施設があり、他にNTT、ソニー、日本マイクロソフト、キャノン、コクヨ、といったわが国を代表する企業名を見ることができる。

2. 品川駅の賑わいと駅周辺の再開発

品川駅の全体での位置は、まずJR東日本の駅として1日当り乗降客数（国土交通省 国土数値情報データベース・令和3年度）は、441,860人でJR東管内の新宿、池袋、横浜、東京、渋谷各駅に続く第6位。またJR東海の新幹線駅として1日29,589人、因みに東京駅の新幹線同は65,467人となる。これに加え、京浜急行の駅として1日168,324人の実績がある。

このような鉄道交通の賑わいに加え、品川駅付近は再開発事業が猛烈な勢いで進められている。2020年品川駅から1 km弱、徒歩で15分程度の位置に山手・京浜東北線の新駅高輪ゲートウェイ駅が開業。ここにJR東日本により品川駅車両基地跡地の再開発が「国家戦略特別区域諮問会議を経て2019年内閣総理大臣による都市計画決定を受け」（JR東日本HP）で開始された。

現在は、第I期計画として高輪ゲートウェイ駅の周りに4街区の工事が進められる。再開発の内容はオフィスやホテル、コンベンション施設、共同住宅、店舗、インターナショナルスクールと保育所、店舗・レストラン等様々な計画。今後は品川駅方



品川駅西口（高輪口）からの風景
前の道路は箱根駅伝のコースとなる国道25号



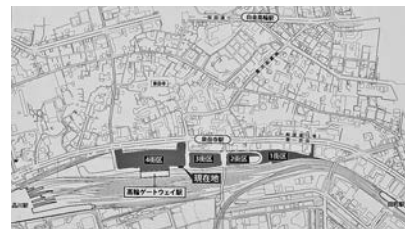
四十七士の眠る播州浅野家菩提寺 泉岳寺



品川駅港南口へ向かう通勤者等



高輪ゲートウェイ駅（左）と再開発現場



再開発の概要を示す表示板



品川駅東口（港南口） ペDESTリアンデッキが2階層で駅と接続され、各ビルへと移動できる

面に向かって更に2街区の開発も構想されている(同)。

品川駅周辺は、これまで東京駅を中心とする都心部からはややはずれた感もあったかと思うが、前述の通り既に主要ビジネス拠点となっており、将来のリニア新幹線開業というイベントを控えることも一因として一層の投資を呼び込んでいると考えられる。

3. リニア工事の状況

品川駅のリニア工事の状況は、計画では東海道新幹線の線路下の地下を掘り下げ、その空間に駅の構造物を造る。そのため、駅構内の線路付近に若干の重機や作業員が見られるが、リニア工事の状況は窺えない。駅周辺では、新幹線ホーム線路に接した駅東側の区道で4車線のうち2車線を通行止めにしてその地下で駅設置作業が行われていて、作業員や車両の出入りが見られる。

品川駅から相模原市の神奈川県駅へはリニアは地下(第一首都圏トンネル)に行くが、そのトンネル工事のシールドマシンの発進基地が北品川非常口である。ここから品川駅と神奈川県駅方面を目指して進む。

この非常口は京浜急行で品川駅から神奈川方面に2駅目の新番場駅から歩いたところにある。品川駅より南なのになぜ「北品川」かだが、品川駅は概略図の通り港区にあり、北品川の「北」は本来の東海道品川宿の北方面であることから。

北品川非常口は、目黒川沿い山手通り(都道418号)に面して設置されている。既に立坑は完成し、2021年にシールドマシンの掘削を開始。外環道のシールド工事陥没事故を踏まえてシールド工事の影響を調査するための試験掘削としてだった。昨年8月に非常口から約300mの地点で掘進がストップしたことが判明、J R東海並びに施工JVは原因の究明と対応を進めており、ヤードには「休工中」の表示が出ている。

また、このヤードからの発生土はベルトコンベアで目黒川の対岸に設置された仮置き場(発生土積出ヤード)に運ばれる。ベルトコンベアは、見るとフレームの上下にローラーが並んでいるだけで、まだ本格搬送できる態勢にない。ここからの搬出は、この山手通りをダンプで搬送する計画である。都内でこれ程の面積の確保できたのは驚きだが、工事ヤードの周辺はオフィスビルが立ち並ぶものの、他方で以前「京浜工業地帯」と呼ばれていた頃を窺わせる大小の工場も多く、用地確保に至ったと思われた。

4. 品川宿跡を歩いて行くと

北品川非常口から品川駅へと向かう途中に東海道品川宿跡に北品川商店街がある。街道と宿場という歴史遺産を現代の商店街に遺す取り組みをしており、同じ宿場町の掛川市などとの交流事業の成果を商店街の中に展示するなどして商店街の活力を高める。

今回、品川を訪問するにあたり、当地に縁のあるものは、と探したところ、江戸時代飯田藩堀家の下屋敷が港区麻布新堀端にあったことが判る。概略図に★マークで示す。最寄駅は地下鉄三田線白金高輪駅、いずれも高級感の漂う名前だ。ここへは品川からも歩いていけないことはない。他にも品川方面にはいろいろと見所がありそうだ。

リニア開通までの間、「品川」に段々と親しんでいくのも良いのではないか。



品川駅のリニア工事現場



北品川非常口の工事ヤード
前の道路は山手通り、道路の上に発生土運搬のコンベアが見える



北品川非常口から目黒川を渡って伸びている発生土運搬コンベアと発生土仮置き場



旧東海道に沿って並ぶ北品川商店街

品川区・港区概略図



(飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平)

主要経済統計

項目 年月	住宅着工戸数		高速バス乗車人数							
	飯伊地区		飯田～新宿		飯田～名古屋		飯田～長野		伊那・駒ヶ根～新宿	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	戸	%	人	%	人	%	人	%	人	%
平成28年	634	12.6	326,157	△ 1.1	208,771	2.7	115,843	△ 6.8	—	—
29	705	11.2	327,875	0.5	218,764	4.8	115,698	△ 0.1	—	—
30	637	△ 9.6	327,033	△ 0.3	219,979	0.6	112,882	△ 2.4	—	—
令和元	710	11.5	326,056	△ 0.3	226,581	3.0	108,454	△ 3.9	263,821	—
2	771	8.6	102,394	△ 68.6	85,747	△ 62.2	49,063	△ 54.8	71,390	△ 72.9
3	686	△ 11.1	90,496	△ 11.6	77,895	△ 9.2	39,668	△ 19.1	53,800	△ 24.6
令和3.10	74	△ 14.9	10,302	40.8	8,133	10.9	3,919	△ 7.4	6,863	43.6
11	75	41.5	12,979	77.8	10,125	36.0	3,905	3.3	7,208	75.8
12	54	1.9	15,968	183.7	11,360	95.4	3,884	24.4	9,827	200.2
令和4.1	43	2.4	11,039	206.0	7,805	100.7	2,856	△ 2.0	7,544	224.8
2	41	△ 4.7	5,294	25.8	5,183	34.7	2,030	△ 31.2	4,395	83.7
3	38	△ 19.1	10,825	56.3	9,068	30.6	3,132	△ 20.8	7,866	113.8
4	40	△ 13.0	10,825	90.1	9,106	62.4	3,375	3.4	8,485	156.1
5	45	△ 8.2	14,268	180.6	10,150	118.0	3,841	29.5	9,591	264.4
6	66	△ 7.0	12,274	133.5	10,059	117.9	4,550	41.3	8,635	197.0
7	81	32.8	14,081	94.9	10,437	51.1	3,564	8.1	9,825	134.3
8	58	26.1	17,974	156.3	11,004	60.1	2,995	17.8	12,878	205.2
9	43	△ 44.9	14,658	135.3	9,912	100.8	3,305	15.9	11,109	161.9
10	44	△ 40.5	17,146	66.4	12,047	48.1	4,017	2.5	12,519	82.4
11	83	10.7	15,975	23.1	11,313	11.7	3,456	△ 11.5	11,151	54.7
12	—	—	19,134	19.8	12,259	7.9	3,268	△ 15.9	13,162	33.9
資料出所	長野県建設部住宅課		信南交通株式会社							

項目 年月	自動車新規登録台数 (松本自動車検査登録事務所管内)				有効求人倍率		
	新車		中古車		長野県	飯田管内	
	実数	前年比	実数	前年比	季節調整値 (但、年平均は実数)	パート含む実数	パート除く実数
	台	%	台	%	倍	倍	倍
平成28年	27,751	△ 7.9	7,433	△ 4.9	1.41	—	—
29	27,349	△ 1.4	7,274	△ 2.1	1.60	—	—
30	27,525	0.6	7,352	1.1	1.70	—	—
令和元	29,312	6.5	8,548	16.3	1.60	—	—
2	26,002	△ 11.3	8,674	1.5	1.16	—	—
3	24,672	△ 5.1	8,714	0.5	1.33	—	—
令和3.10	1,629	△ 26.4	730	△ 7.2	1.40	1.50	1.62
11	1,978	△ 9.0	693	1.9	1.40	1.48	1.67
12	1,940	△ 8.8	667	△ 4.9	1.41	1.54	1.78
令和4.1	1,764	△ 14.5	524	0.2	1.40	1.54	1.78
2	1,782	△ 18.7	627	△ 5.7	1.44	1.45	1.64
3	2,999	△ 22.6	887	△ 16.2	1.45	1.38	1.54
4	1,642	△ 13.2	750	△ 10.1	1.50	1.34	1.58
5	1,373	△ 13.2	672	3.7	1.55	1.38	1.63
6	1,625	△ 15.8	786	0.8	1.61	1.46	1.66
7	1,854	△ 9.1	739	△ 2.6	1.61	1.55	1.70
8	1,683	△ 7.5	619	△ 2.4	1.59	1.68	1.87
9	2,082	19.9	635	△ 12.3	1.58	1.67	1.92
10	1,928	18.4	648	△ 11.2	1.59	1.74	1.97
11	2,014	1.8	621	△ 10.4	1.61	1.72	1.97
12	1,818	△ 6.3	625	△ 6.3	—	—	—
資料出所	長野運輸支局松本自動車検査登録事務所				長野労働局・ハローワーク飯田		

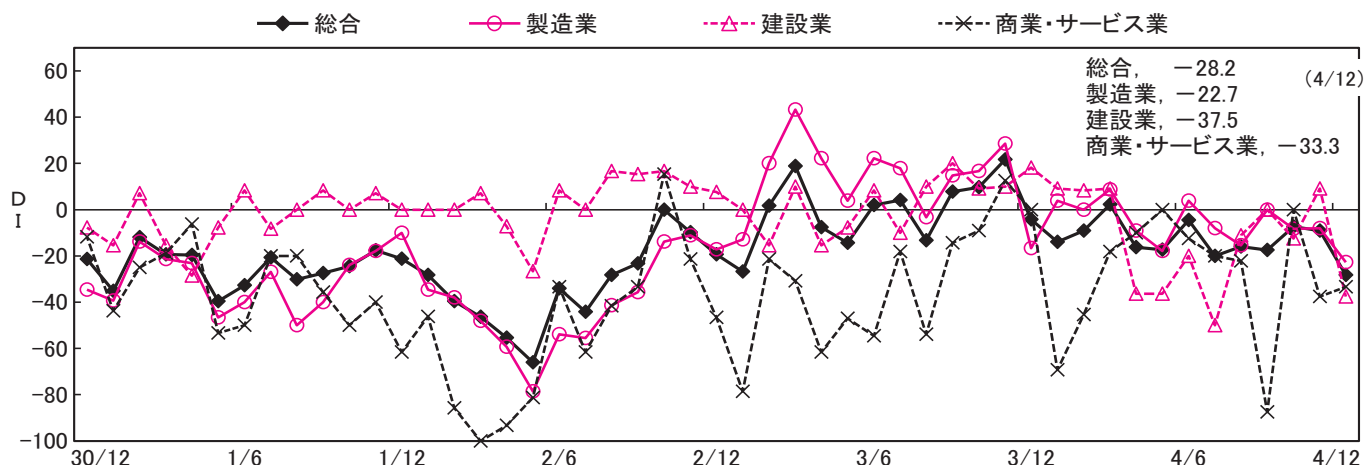
※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

項目 年月	手形交換高		倒産件数 (負債額1千万円以上)		信用保証承諾 (飯田支所管内)	
	枚数	金額	長野県内	飯伊地区	新規保証	前年比
	枚	千円	件	件	件	%
平成28年	47,284	53,411,735	88	8	2,004	△ 5.5
29	44,601	56,085,863	81	10	1,914	△ 4.5
30	40,929	54,405,406	93	20	1,815	△ 5.2
令和元	37,047	51,833,945	79	8	1,842	1.5
2	32,204	47,885,737	80	8	3,707	101.2
3	29,079	41,505,718	66	9	1,799	△ 51.5
令和3.10	2,056	2,555,040	10	1	119	△ 44.1
11	2,511	3,039,284	6	1	105	△ 48.3
12	2,442	3,308,550	4	1	180	△ 28.0
令和4.1	2,351	3,586,789	5	0	79	△ 28.2
2	2,151	2,633,930	3	0	111	△ 37.6
3	2,451	3,850,529	7	1	157	△ 69.0
4	1,861	2,756,609	10	0	88	35.4
5	2,556	3,798,827	9	0	106	26.2
6	2,180	3,662,579	5	1	128	25.5
7	1,849	2,735,792	3	0	109	14.7
8	2,464	3,747,098	6	4	101	△ 12.2
9	1,900	1,924,245	4	0	152	8.6
10	1,842	1,799,042	6	0	112	△ 5.9
11	—	—	6	3	131	24.8
12	—	—	—	—	172	△ 4.4
資料出所	飯田手形交換所		南信州地域振興局商工観光課		長野県信用保証協会飯田支店	

項目 年月	中央道利用台数 (インターチェンジ出入合計)									
	飯田 I C		松川 I C		園原 I C		山本 I C		座光寺 S I C	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%
平成28年	2,755,469	△ 0.9	1,819,412	△ 0.1	375,892	△ 13.8	1,022,578	△ 2.4	—	—
29	2,759,316	0.1	1,865,085	2.5	368,243	△ 2.0	1,018,661	△ 0.4	—	—
30	2,765,376	0.2	1,871,062	0.3	423,828	15.1	1,017,497	△ 0.1	—	—
令和元	2,741,865	△ 0.9	1,836,395	△ 1.9	405,661	△ 4.3	1,015,783	△ 0.2	—	—
2	2,191,489	△ 20.1	1,539,468	△ 16.2	330,231	△ 18.6	849,805	△ 16.3	—	—
3	2,069,577	△ 5.6	1,334,516	△ 13.3	328,892	△ 0.4	896,142	5.5	—	—
令和3.10	195,527	△ 7.3	129,595	△ 17.3	37,818	△ 10.4	95,606	5.1	64,606	—
11	202,221	△ 3.6	140,844	△ 14.2	39,761	7.5	99,295	3.6	66,298	—
12	190,907	3.3	116,954	△ 12.1	23,173	14.0	77,396	14.9	63,362	—
令和4.1	156,408	6.5	88,892	△ 13.3	22,604	30.6	64,673	29.3	53,029	—
2	139,121	△ 8.9	79,294	△ 26.0	20,384	16.5	58,770	7.9	48,192	—
3	181,738	△ 7.6	106,123	△ 19.7	22,605	5.7	77,058	5.5	64,148	—
4	176,297	6.5	104,261	6.5	41,449	1.8	91,046	16.8	65,177	27.2
5	190,249	22.4	110,151	17.6	34,865	22.8	92,564	36.7	68,923	40.5
6	186,272	15.5	112,807	11.2	26,302	10.8	83,211	31.2	74,158	44.6
7	189,677	6.1	112,645	2.6	35,081	25.5	88,900	4.8	69,868	22.6
8	190,883	16.7	116,924	21.8	35,982	33.2	98,646	23.0	68,541	39.0
9	190,902	19.2	118,377	11.2	33,186	37.6	94,483	30.7	69,103	26.9
10	207,360	6.1	135,216	4.3	46,350	22.6	112,633	17.8	76,961	19.1
11	195,360	△ 3.4	132,249	△ 6.1	39,520	△ 0.6	104,663	5.4	71,555	7.9
12	188,584	△ 1.2	114,095	△ 2.4	22,558	△ 2.7	78,696	1.7	69,552	9.8
資料出所	中日本高速道路(株)名古屋支社飯田保全サービスセンター									

飯伊地区全産業景況DIの推移

飯伊地区景況DI（本誌調査）



「第53回 しんきん経済講演会」のご案内

令和5年3月7日、恒例のしんきん経済講演会を開催します。
 今回の講師は、芝浦工業大学教授 マーケティングアナリスト 原田曜平先生。
 皆様のご聴講をお待ちしております。

第53回 しんきん経済講演会

演題 **Z世代の活躍で成功をつかめ!**
～超人不足時代の若者の育成、採用～


講師 芝浦工業大学教授
マーケティングアナリスト
原田曜平氏

令和5年 **3/7** 火
13:30~15:00

聴講方法は2通り!
ライブ配信にてオンライン聴講または会場【シルクホテル】にて聴講

聴講無料

※申込みが必要です。



ご聴講方法は、【zoom ウェビナーによるオンライン聴講】と、【シルクホテル会場聴講（定員80名）】の二通り。

いずれも、飯田信用金庫ホームページの専用フォームからお申し込みください。
 （お申込み締切：令和5年3月3日）

URL <http://www.iidashinkin.co.jp/region/events/shinkin/>



お問い合わせ：お取引の飯田信用金庫各支店、または飯田信用金庫地域サポート部（0265-53-5811）まで。